

卒業生のトさん、日野さん、原田さん、本日はご卒業おめでとうございます。皆さんは学校法人昌平黌が創立百二十周年を迎えた、記念すべき年に卒業されることになりました。教職員を代表して、卒業生の皆さまに心よりお祝い申しあげます。本日、所用でご出席されていない、学校法人昌平黌理事長の緑川浩司先生、総長の吉村作治先生も皆さんのご卒業を大変喜ばれています。皆様の卒業を喜ばれているご家族の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

皆様からもこれまでお世話になったご家族にしっかりと感謝の言葉を伝えてください。

さて、皆さんの卒業までを振り返れば、新型コロナウイルス感染症の影響があり、思い通りの大学生活が送れず、様々な困難を経験してきたことでしょう。大変でしたね。しかし、新たに始まる社会人生活に、この苦しさを乗り越えた経験が必ず活かされるでしょう。

昨日、二年前に卒業した二人と話す機会がありました。二人とも皆さんと同様に、新型コロナウイルス感染症の影響を経験しましたが、その困難を乗り越え、いま社会で立派に活躍しています。

二人に共通しているのは、大学時代から考えていた目標に向かって、歩み続けていること、しっかりと地域に根を下ろして、地域社会のために働いていることです。

本学の建学の精神である「義を行い以てその道に達す」の教えにあるように、少しでも良い社会の実現に向け、元氣よく働いている二人を知り、たいへん嬉しくなりました。また、大切なことだと教えられたのは、二人には大学時代からの友人が多くいて、いまも将来のことや仕事のことなどを語り合い、互いに励まし合い支え合っていることでした。

おそらくトさん、日野さん、原田さんにも本学で良い出会いがあったことでしょう。社会に出てからも新たな良い出会いがあることでしょう。生涯にわたり心の支えとなる「かけがえのない」大切な人との出会いが必ずあると信じます。

どうぞ、さまざまな人々との出会い、こころの触れ合いを大切にして生きていってください。

未来に向かって、次のステージへ大きく羽ばたかれるトさん、原田さん、日野さん、

皆さんのこれからのご活躍と幸多からんことを祈念して、学長より式辞といたします。

令和五年九月二十七日

東日本国際大学学長

中山哲志